

読者ひろば

熊本地震半年

復旧できない
戦争遺跡救え

高谷和生⁶²

市民団体代表
(玉名市)

熊本地震の復旧復興に関わり瞬く間の半年、そして道筋が少しずつ見えてきた半年でもある。熊本地震で被災した県内文化財の被害総額は、県調査で推計936億円という。国指定特別史跡熊本城の634億をはじめ、国・県・市町村の指定物

件は特別立法制定がなされない現状では、補助率

のかさ上げなどの特別措置で対応されることとなる。ただし、地域が支えてきた数多くの未指定文化財の被害額は、37億円で、県下の未指定文化財被災状況が不明な中で首をかしげる数値でもある。

今回の熊本地震では、阪神大震災や東日本大震災のつらい貴重な経験を心ならずも生かすことができた。「民」の力が先行し、戦争遺跡や古文書

・伝統的建築物を守って
いく熊本でのボランティアの姿は、災害時の未指定文化財保存活動のモデルケースとなった。

被害が激しかった熊本市南區城南町の陸軍限庄飛行場油倉庫・弾薬庫の被災を、精密に残す三次元測量調査などは、全国からの支援や各種助成金を受け何とか完了した。

今月には熊本地震の「震災遺産としての文化財保存」の働きかけも実現する。今後は県による熊本地震被災文化財等復旧・復興基金の適正な運用と配分で、まだ復旧できていない幾多の戦争遺跡を救済してほしい。熊本地震の後、多くの戦争

体験者が戦中戦後の姿と重ね、その思いを今夏に伝えた。私たちは避難所に疎開し味わった戦時の疑似体験や人の優しさを、これからの共生社会実現に生かしたい。公だけでなく、個人や地域が参加できる、柔らかい復興となることを願ってやまない。

「読者ひろば」への一般投稿、若者コーナーは450字程度、主張・提言は600字程度。◇欄外に郵便番号、住所(〒P-ト・マンション名)、氏名、年齢、職業、無職の方は元職でも可、電話番号を明記する◇趣旨を変えず文章を直すこともあります◇原稿は返却しません。二重投稿、採

投稿される方へ

否の理由等の問い合わせはお断りします。匿名は不採用。掲載分には薄謝を送ります。あて先は①郵送〒860-0185 06、熊本市中央区世安町172、熊日「読者ひろば」係②ファクス 0996(363) 12688③Eメール hiroba@kumamichi.co.jp